



2021年1月28日

各位

会社名 協栄産業株式会社
代表者名 取締役社長 平澤 潤
(コード番号 6973 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員
村本 篤
(TEL 03-3481-2111)

業績予想の修正及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年7月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、繰延税金資産の計上について下記のとおり併せてお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 50,000	百万円 △200	百万円 △200	百万円 △250	円 銭 △82.04
今回修正予想(B)	50,000	50	50	0	0.00
増減額(B-A)	0	250	250	250	-
増減率(%)	0.0	-	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	57,970	363	319	△241	△79.20
(ご参考) 前期実績比(%)	86.3	13.7	15.7	-	-

2. 業績予想

通期の連結業績につきましては、売上高は、ほぼ公表値並みとなる見込みです。利益面においては、主に以下の要因で営業利益及び経常利益ともに当初予想を上回る見込みです。

- ・半導体デバイス事業において、リベートなどによる一部商品の利益率の改善及びスマートフォン向け部材の販売が好調であったこと。
- ・産業機器システム事業において、主要客先からの加工装置・自動化システムの大型設備投資案件の受注があったこと。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大により営業活動に一定の制約を受けたこともあり、計画を上回る販管費の減少があったこと。

親会社株主に帰属する当期純利益は、上記の利益増加要因ならびに当第3四半期（累計）において繰延税金資産を計上したことにより、当初予想を上回る見込みです。

3. 繰延税金資産の計上について

当社の近年の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、回収可能性のある部分について繰延税金資産を計上することとし、2021年3月期第3四半期（累計）において法人税等調整額△1億8千1百万円（△は益）を計上いたしました。

なお、回収可能性があると判断された金額は繰延税金負債の金額よりも少額であるため、相殺して表示した結果、繰延税金資産に計上しておりません。

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上